

令和7年5月三田市教育委員会定例会会議録

○開催日及び場所

令和7年5月29日(木)午前10時00分開会
午後11時08分閉会
三田市役所 南分館 601会議室

○議事日程

日程第1 開会
日程第2 前回会議録の報告、承認
日程第3 会議録署名委員指名
日程第4 会期の決定
日程第5 教育長の報告
日程第6 議事 議案第16号から第17号
日程第7 報告事項 報告第14号から第16号
日程第8 その他

○会議に出席した委員(5名)

1番 加嶋幸彦 2番 大野裕己
3番 中野文雄 4番 三木尚美
5番 ルーベッシュ裕子

○説明のため出席した者(10名)

学校教育部長 山本直也 学校教育部次長 井上久敏
(兼学校再編担当)
学校教育部次長 久保修一 教育総務課長 井上尚博
(兼教育総務課担当課長)
学校再編課長 上野樹 学校教育課長 西浦健司
地域クラブ推進課長 藤田崇宏 教育支援課長 市原敦
教育研修所長 出藏裕昭 学校給食課長 宮城信之

○代表学校長(2名)

中学校校長会代表 奥 雅喜
小学校校長会代表 村岡 智行

○会議に関係した事務局員(3名)

教育総務課 齊藤 健史
上仲 あさ美
清家 梨奈子

○会議録署名委員

教 育 長 加 嶋 幸 彦

教 育 委 員 三 木 尚 美

日程第1 開 会

○教育長
(加嶋 幸彦)

ただいまから令和7年5月第319回三田市教育委員会定例会を開会いたします。

○教育長
(加嶋 幸彦)

本日、議案第16号「職員の分限処分について」は特定の個人情報等を含んでいるため非公開とし、全ての議事及び報告等が終了した後に審議したいと考えますが、いかがでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長
(加嶋 幸彦)

また、本日、追加の報告議案が1件ございます。
報告第16号「損害賠償の額の決定に関する原案の決定に係る専決処分について」につきましても、特定の個人情報を含んでいるため非公開とし、後ほどご報告させていただきたいと考えますが、いかがでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長
(加嶋 幸彦)

では、議案第16号および、本日追加報告します報告第16号は非公開とすることといたします。非公開案件の資料については後ほどお配りいたします。

日程第2 前回会議録の報告、承認

○教育長
(加嶋 幸彦)

それでは前回会議録の報告を事務局よりお願いします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

(令和7年4月23日教育委員会定例会会議録により説明)

○教育長
(加嶋 幸彦)

ご質問等ございませんでしょうか。
なければ、このように承認させていただきます。

日程第3 会議録署名委員指名

○教育長
(加嶋 幸彦)

それでは、会議録署名委員の指名に移ります。
会議録署名委員は、4番 三木尚美 委員にお願いします。

日程第4 会期の決定

○教育長
(加嶋 幸彦)

会期は本日一日、令和7年5月29日木曜日午前10時00分開会
といたします。

日程第5 教育長の報告

○教育長
(加嶋 幸彦)

先週末の5月24日は小学校で運動会が予定されていましたが、雨天のため一部の小学校で26日に順延されました。今週末31日にも小学校の運動会が予定されております。また、教育委員による学校訪問も行われており、訪問する学校におかれましては、行事前にもかかわらず丁寧に準備をしていただき感謝申し上げます。中学校では、転地学習、修学旅行が行われており、今週からはトライやる・ウィークの第1期が始まっております。各学校で大きな行事が開催されているところです。引き続き子どもたちにとって安心・安全な学校運営ができるよう支援してまいります。

では、前回の教育委員会以降の活動についてご報告します。

1) 令和7年度近畿都市教育長協議会定期総会

4月24日(木)、25日(金)の2日間、滋賀県米原市にて開催されました「令和7年度近畿都市教育長協議会定期総会」に出席しました。『子どもたちが自分でつかむ自分の未来』～「生きる力」の基盤となる非認知能力の育成～をテーマに、総会、講演会、交流会、情報交換会が行われました。

1日目の講演会では、特別活動で「生きる力」の基盤となる非認知能力を育てようという演題で、愛知県名古屋市にある椋山女学園大学教育学部教授の山田真紀先生がご講演されま

した。事例では、米原市あるいは八王子市立三分方小学校で取り組まれた「話し合い活動」「学年縦割りによる活動」「お互いを認め合う活動」を通して、子どもの心理的安全性が形成され、主体性、企画実現力、協働的な問題解決力が育ち、自己肯定感が高まることが報告されました。

2日目の情報交換会では、滋賀県彦根市、和歌山県海南市、兵庫県宍粟市の各教育長から各市の取組について発表がありました。彦根市は、幼・保・小連携、あるいは小・中連携の取組として、1年生のホームルーム教室に幼稚園の環境に近いフリールームを隣接し、園での遊びや小学校の教具を使った交流、施設分離型小中一貫教育校として、小学校への中学校教員の乗り入れ授業、小学6年生児童の中学校での授業、小学6年生と中学生との英語交流などが紹介されました。

その他、府県の教育長と交流し、教育施策等に関する情報交換を行いました。

2) 令和7年度第1回三田市立学校教科用図書選定委員会

5月8日(木)、前回の教育委員会定例会で承認をいただきました、次年度使用の「教科用図書選定委員会」第1回会合を開催しました。委員を委嘱するとともに、委員長に教科書選定の諮問を行いました。今年度採択替えする種目は、ひまわり特別支援学校小学部、中学部および三田市立小中学校特別支援学級在籍の児童生徒が使用する一般図書となります。選定委員の皆様、調査員の皆様には限られた時間の中ではありますが、三田の子どもたちにとって最もよい教科書が採択されるようお願いしております。教育委員の皆様には、7月の教育委員会定例会において、選定委員会からの答申を受けて採択することになりますので、引き続きよろしく願いいたします。

3) 令和7年度三田市人権を考える会総会

5月17日(土)、三田市まちづくり協働センターにおいて、令和7年度三田市人権を考える会の総会が開催されました。当日は、大ホールに、三田市や三田市教育委員会など市内の各組織・団体、学校や園所の関係者など多数の方が参加され、副市長、市議会議長、阪神地区人権・同和教育研究協議会代表とともに、来賓として出席しました。三田市における人権意識の普及・高揚を図り、「人権文化のまち三田」の創造に向けて取り組む当会と連携して、人権教育の充実に取り組んでまいりたいと思います。

4) 学校訪問

5月9日(金)には本庄小学校、5月23日(金)には学園小学校、そして5月26日(月)には、ひまわり特別支援学校をそれぞれ訪問しました。校長先生から、学校の経営方針や特色ある学校の取組、施設見学などを行い、様々な課題に対して、チーム学校を掲げ、リーダーシップのもと、学校運営に取り組んでおられる様子を拝見しました。教育委員会としても学校に対して適切に支援してまいりたいと思います。

5) 給食センター及びゆりのき台小学校訪問

5月13日(火)ゆりのき台給食センター及び清水山給食センターを訪問しました。両センターとも築30年以上を経過し、給食センターの状況把握とともに、児童の給食の様子を見学しました。所長から給食調理の工程や手順について説明を受け、実際に調理現場を見学し、安心・安全に給食が提供できるよう細心の注意を払っておられました。児童の給食の様子を見学するために訪問したゆりのき台小学校では、校長から給食等に関するアレルギー対応について説明を受け、配膳室での給食の搬出入の状況や教室での配膳状況を見学するとともに、1年生児童とともに給食をいただきました。児童から「お代わりあるよ」「おいしい?」と優しく声をかけられ、給食後、「三田でよかった」と給食に満足する児童の声があり、長年培ってきた「三田の給食」が子どもたちの信任を得られていることを再認識できました。各給食センターの職員の皆様、ゆりのき台小学校の松田校長をはじめ教職員及びボランティアの皆様には大変お世話になりました。

6) 三田市立認定こども園ありまふじ幼稚園開園セレモニー

5月16日(金)三田市立認定こども園ありまふじ幼稚園の開園式が開催されました。今年度新しく開園された市内二つ目の認定こども園です。セレモニー当日は、市長、市議会議長をはじめ、市議会議員の皆様、設置にご尽力いただきました検討委員会の皆様、母子、高平、小野、志手原の各地区の関係者が多数参加され、市長、検討委員会副会長のご挨拶の後、園児のメッセージと歌が披露され、最後には園児によりくす玉が割られ、お祝いが最高潮となりました。新たに設置された認定こども園の開園セレモニーに出席し、地元の期待に応え就学前の保育・教育が益々充実するものと実感しました。

7) 兵庫県市町村教育委員会連合会

理事会・定時総会・全県教育委員会研修会

5月20日(火)丹波市の丹波の森公苑で開催されました、兵庫県市町村教育委員会連合会の理事会、定時総会、研修会に出席しました。午前中の理事会に続いて、午後からの定時総会には、三木委員、ルーベッシュ委員も出席されました。その後の研修会では、独立行政法人教職員支援機構の荒瀬克己理事長が講演されました。荒瀬理事長は、京都市立堀川高等学校校長の頃に学校改革に取り組み、その功績は「堀川の奇跡」として受け継がれています。その後、京都市教育委員会の教育企画監、大谷大学教授、関西国際大学学長補佐、兵庫教育大学理事等を歴任され、現職におられます。講演では、伏見工業高校の教員時代に生徒から問われた「学校で学ぶことは何の役に立つのか」について触れられ、課題解決を考えるには、現状を様々な角度から丁寧に捉えること、組織としてのメタ認知や、アサーションコミュニケーションにより自分が伝えたことが相手に伝わっているか、そのことを自分が受け止められているかを認識し、思いを口にする際には、自分も相手も大切な存在として敬意を払い、丁寧かつ誠実に対応する大切さを説明されました。また、子どもの視座(どこからどう見ているか)が子どもたちそれぞれにあり、探究の原点となる「問い」が異なることを述べられました。後半では、中央教育審議会の答申に触れられ、ご自身が審議会委員としてかかわった「『令和の日本型学校教育』を担う教師の養成・採用・研修等のあり方について」の一文を引用して、教師の学びの姿は子どもたちの学びの相似形であり、個別最適な学びや協働的な学びの充実を通じて、「主体的・対話的で深い学び」を実現することは、児童生徒の学びのみならず、教師の学びにも求められる命題であること、評価は他者とのコミュニケーションであり、「自立した」学習者とは、自分で考えて判断して行動できるあるいはしようとする能力・意思を持つとともに、他者と協働できる人をさすことなどが述べられました。講演全体にウィットがあふれ、時間を忘れるほど充実した研修となりました。

8) 第1回兵庫県都市教育長協議会

5月28日(水)、淡路市の北淡震災記念公園セミナーハウスで開催されたこの会議では、部活動地域展開など、3つの議題について協議、意見交換等がありました。特に、部活動

地域展開については、現在の小学生やその保護者の不安解消への対応や体験会の実施方法、地域クラブと学校部活動との連携など、移行に向けた課題について情報提供がありました。また、放課後子ども教室では、現在、中央教育審議会で検討されている次期学習指導要領の改訂や、地域クラブの移行等により放課後の使い方も変わるのではないかと。例えば、今の大人が子どもの頃に体験した遊びを伝承したり、中学生が小学生に学習を教えるなど、その役割について見直したいとする意見があるなど、今後本市での取組に役立つ会議となりました。以上です。

日程第6 議 事

○教育長
(加嶋 幸彦)

それでは本日の議事に入ります。
冒頭にお伝えしましたとおり議案第16号は非公開として後ほど審議いたします。

○教育長
(加嶋 幸彦)

(2) 附属機関の委員その他の法令に基づく各種委員を委嘱し、
又は任命することについて

【三田市教育委員会事務委任規則第1条第14号関係】

議案第17号「三田市外国人児童生徒等教育推進委員会の委員の委嘱について」事務局から説明をお願いいたします。

○学校教育課長
(西浦 健司)

議案第17号「三田市外国人児童生徒等教育推進委員会の委員の委嘱について」事務局から説明

○教育長
(加嶋 幸彦)

何かご質問、ご意見等ございますか。

○教育委員
(ルーベッシュ裕子)

三田市外国人児童生徒等教育推進委員会の目的や、委員会で話し合われる協議の内容等について教えてください。

○学校教育課長
(西浦 健司)

三田市外国人児童生徒等教育推進委員会では、「三田市外国人児童生徒等教育基本方針」の内容について協議をしております。学校での外国人児童生徒への教育推進、また、行政の取組について協議を進めております。

○教育委員
(ルーベッシュ裕子)

実際に、学校の先生方とも協議されますか。

○学校教育課長
(西浦 健司)

委員の中には学校の先生にも入っていただいておりますので、協議にも参加いただきます。

○教育委員
(ルーベッシュ裕子)

委員に入られているのは校長先生や教頭先生が多いですが、例えば学校訪問のような、実際に学校現場で外国人児童生徒と関わっておられる先生方の声を聞く機会がありますか。

○学校教育課長
(西浦 健司)

学校訪問等でもお話を聞く機会がありますが、毎年、国際理解教育担当者会を開催しており、講演会や情報交換の場で現場の先生のご意見をいただいております。

○教育長
(加嶋 幸彦)

他にご意見、ご質問等ございますか。なければ、このように承認いたします。

日程第7 報告事項

○教育長
(加嶋 幸彦)

続きまして報告事項に移ります。
報告第14号「三田市立学校施設目的外使用条例の一部改正に関する原案の決定に係る専決処分について」事務局から説明をお願いします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

報告第14号「三田市立学校施設目的外使用条例の一部改正に関する原案の決定に係る専決処分について」事務局から説明

○教育長
(加嶋 幸彦)

何かご意見やご質問等ございますか。なければこのように報告させていただきます。

○教育長
(加嶋 幸彦)

続きまして、報告第15号「6月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明をお願いします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

報告第15号「6月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明

○教育長
(加嶋 幸彦)

何かご質問等ございますか。
なければこのように進めてまいりますので、6月もよろしく
お願いします。

日程第8 その他の報告

○教育長
(加嶋 幸彦)

では、次回、6月の教育委員会定例会の日程について事務局
からお願いいたします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

6月教育委員会定例会の開催日時は令和7年6月26日
(木)午後2時00分から、南分館601会議室で予定して
います。よろしくお願いいたします。

○教育長
(加嶋 幸彦)

それでは、各校長からの報告です。中学校代表校長より報告
をお願いいたします。

○中学校校長代表
(奥 雅喜)

○各学年の学校行事について

4月末から5月初めにかけて、すべての学校でオープンスク
ールを実施しました。クラスや担任も変わり、1年生は入学
してすぐということもあり、各校で多くの参観者がありまし
た。5月には、1年生の「転地学習」が実施され、3校は日
帰りの活動、5校が1泊2日の行程となっています。学校と
いう場を移し、集団生活を通して仲間づくりやマナー、ルー
ルを学ぶ機会となりました。2年生は、5日間の職業体験を
行うトライやる・ウィークが、26日から始まっています。
I期として4校が26日から、II期の4校が6月2日から実
施予定となっています。昨年度の11月ごろから、保護者の
皆さんや地域の方の力をお借りしながら、活動のための条件

を整え、生徒達は活動の意義や社会人としてのマナー・ルールなどを事前に学習し、講師を招いてマナーアップ講座を実施する学校もありました。生徒たちが地域で様々な体験をさせていただき、その経験を通して自分の将来について考えを深め、成長した姿を見せてくれることを期待しています。トライやる・ウィーク終了後は、各校で新聞づくりやプレゼンテーションなど、学習発表の場を設けていきます。これらの事後学習が、それぞれのキャリアについて学ぶよい機会となります。3年生は、5月中旬から6月初旬に2泊3日で修学旅行に行きます。今年度は1校が沖縄方面、7校が長崎方面で実施いたします。現地では人々の思いに触れ、平和を守るために自分たちに何ができるかを考え各校が現地で平和宣言を行います。また、民泊体験を予定している学校もあります。現地の方との触れ合いを通し、「生きる力」を身につけることを目的としています。1泊2日の体験ですが、人と人とのつながりに感動する生徒も多くいます。帰校後は、修学旅行を通しての学びを下級生に伝えるべく、文集・俳句づくりやプレゼンの準備に取りかかる学校もあります。今後、現1年生の修学旅行の選定を行っていきます。物価の高騰や秋以降のバス代の高騰などが大きく影響を及ぼしますので、保護者負担を鑑み、行先や時期及び内容の変更も含め検討していくこととなります。

梅雨入りが目前に迫り、いよいよ暑さ本番を迎えます。何よりも生徒達の安心・安全を担保し、熱中症や落雷などの気象の急変に気をつけながら、1学期を乗り切っていきたいと思えます。今後とも変わらぬご支援をよろしく願います。

○小学校校長代表
(村岡 智行)

○小学校長会について

5月の小学校長会は、5月15日に県の小学校長会の総会・研修会、20日に阪神の小学校長会総会・研修会が、それぞれ姫路市、尼崎市を会場に開催されました。県の研修会では、東京都の千代田区立麴町中学校校長としてさまざまな改革を進めてこられた、工藤勇一先生のお話を聞くことができました。リーダーとしての目標設定の大切さ、保護者、地域の方々に子どもの教育に関わる当事者意識をもってもらうことで、協働しながら学校教育を進めていくことの重要性など、多くの学びを得た研修会となりました。校長としてこれからも学び続けていく姿勢を大切にしたいと改めて感じた研修会でした。

○5月の学校の様子について

5月は1学期の運動会実施校が多く、先週末は多くの小学校が運動会を開催し、今週末も開催を予定しています。昨年度は暑さ対策に追われましたが、今年度は、先週末、雨天時の対応について様々な対応に迫られる状況がありました。今週末も天候が心配されるところです。子どもたちの気持ち、健康面、安全面、保護者、地域への対応など様々なことを総合的に判断しての運動会開催となります。子どもたちの心に残る運動会となるよう各校工夫を凝らし、配慮しながら実施しております。また、春に入学してきた1年生のためにと、「1年生を迎える会」が多くの学校で実施されました。掃除の時間には、上級生が1年生の教室に行き、お兄さん・お姉さんとして関わりを深めています。1年生も小学校生活に慣れ、のびのびと過ごす様子がみられます。6月に入りますと、プール水泳が始まります。市教育委員会のご尽力により、今年度は、民間委託での実施校が増えました。日程の調整などは難しい対応もあったかと思いますが、学校及び、関係機関と対応しながら、実施に向けての準備を整えていただいたことに感謝申し上げます。子どもたちにとって、良い学びの場となることを願っているところです。運動会などの大きな行事の後には、目標を見失いがちになります。次の目標、学期の目標、年間を通しての目標を再確認し、気を緩めることなく、子どもたちが充実した学校生活を送れるよう、気を引き締めて教育活動を進めていきたいと考えております。日々子ども同士の関係づくりに努めながら、楽しく、わかる授業づくり、安心して過ごせる学校・学級づくりの取組を進めてまいります。

○教育長
(加嶋 幸彦)

ありがとうございました。

それでは、ここからは非公開事案となりますので事務局関係者以外のご退室をお願いいたします。

《事務局関係者以外退室》

《非公開審議》

○教育長
(加嶋 幸彦)

それでは以上をもちまして教育委員会定例会を閉会いたします。